



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年10月28日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
廃棄物対策課	資源循環推進係	中井	内線 2962 直通 058-272-8214 FAX 058-278-2607

『「清流の国ぎふ」 循環経済導入セミナー・ワークショップ』を開催します (参加者募集)

県では、循環経済（サーキュラーエコノミー）（※1）の理解を深めていただくため、専門家による講演及び循環経済に取り組んでいる事業者による事例紹介を行うセミナーを開催するほか、循環経済の視点を取り入れた商品や事業アイデアを構想するワークショップを開催しますのでお知らせします。

記

1 日 時 令和6年11月20日(水) 13:00~17:00

2 会 場 INNOVATOR'S VILLAGE (岐阜市藪田南3丁目7番20号)

3 内 容

(1) セミナー (13:00~15:00)

○基調講演

東京大学大学院工学系研究科

人工物工学研究センター価値創成部門 教授 梅田 靖 氏 (オンライン登壇)

○実践者講演

アサヒユウアス株式会社 たのしさユニットリーダー 古原 徹 氏 (※2)

有限会社原野化学工業所 代表取締役 原野 裕 氏 (※3)

s o b o l o n(ソボロン) 創業者 山崎 姫菜子 氏 (※4)

(2) ワークショップ (15:00~17:00)

実践者講演にご登壇いただき、古原氏・原野氏にアドバイザーとしてご参加いただきます。

4 定 員

(1) セミナー 50名

(2) ワークショップ 18名

※セミナーのみ Zoom でのオンライン参加も可能

5 参 加 費 無 料

6 申 込 方 法 下 記 URL 又 は 二 次 元 コー ド に よ り お 申 込 み 下 さ い。



<https://qrtn.jp/jy7df>

※申込期限：令和6年11月13日(水)12:00

※定員に達し次第締め切ります。

※ワークショップ参加希望の方はセミナーも会場参加で申してください。

※報道機関関係者におかれましては、事前の取材申込は不要です。

※1 循環経済（サーキュラーエコノミー）

従来の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動をいうとされており、新たなビジネスモデルとして注目。

※2 アサヒユウアス株式会社 たのしさユニットリーダー 古原 徹 氏 プロフィール

2009年アサヒビール入社。「スーパードライ生ジョッキ缶」の生みの親。グッドデザイン賞3回受賞。SDGs 起点の事業開発に自主的に取り組み、アサヒユウアスの設立を主導。森のタンブラー、Coffeeloop、plaloop など多くの共創をプロデュース。

※3 有限会社原野化学工業所 代表取締役 原野 裕 氏 プロフィール

自動車部品メーカーから出る成型不良のプラスチックを100%再生可能素材のペレットに加工し、成型されたハンガーを「よみがえるハランガー」として旅館やホテルに販売。

※4 sobolon 創業者 山崎 姫菜子 氏 プロフィール

海洋プラスチックを素材としたハンドメイドのアクセサリブランド「sobolon（ソボロン）」を創業。テーマは「“可愛い”で地球を守る」。